鳥の病気の早期発見

（健康な鳥を選ぶいくつかのポイント）
目が輝いている
鼻がつまってない
姿勢が良い
胸部がふっくらしている
ケージの中を元気良く動き回る
足や排泄孔が汚れていない
羽につやがある
食欲がある

（いくつかの知識）
鳥の共通の生理学的特徴は　飛行に適応するということと
41-43℃という高い体温を維持するために大変なエネルギーを必要とすることです
このため鳥はたえず食物を食べなくてはなりません
高体温のために自然に細菌からは守られているという利点もあるのですが
病気になって食欲がなくなってくると
約24時間ほどで次第に体温維持が難しくなりピンチになってきます
そこで鳥が病気になり始めたらまず保温（暖める)から始めましょう

（鳥の病気のチェックポイント）
食餌量が減った　まったく食べない
飲水量が増えた
尿量が増えた
便の状態　色　量が変わった
鳴かなくなった　さえずらなくなった
じっとしてふくらんでいる
呼吸がおかしい
止まり木に止まっていてもふらついてる　止まれなくなった
脚を引きずる　上げている
翼が下がってる
目が左右不対称だ
などの症状が見つかったら早めに病院へいってください